



ゆめみの通信

2月号(2021年)

ゆめみのデイサービスセンター
取手市野々井1721番地 TEL:0297-85-3285



みんなで初詣~♪

年明けから晴天続きの1月でした。年明けに、初詣の企画を実施しました。皆様には新年から、たくさん歩いて頂きました。ニュースでは新型コロナ肺炎の第3波の襲来と心配なニュースも飛び込んできました。「ゆめみの」の利用者様は、元気にお越しいただいておりますが、しばらくはマスクやうがいなどで防いでいきましょう！

コロナ感染症第3波の対策について

1/18に茨城県では緊急事態宣言が再度、発令されました。今回のコロナ感染症の第3波は、特に高齢者の重症化が目立っており、懸念しております。当施設でも状況を鑑みて、感染防止策を改めましたので皆様のご協力をお願い致します。

★★ 来所される方をお願いしている事 ★★

1. マスク着用の徹底
 - ※施設内でも終日マスク着用(昼食時、入浴時を除く)をお願いしております。マスクの入手が困難な方やマスクが汚損した際は、当施設にて実費(50円)で支給いたします。
 - ※マスクの着用が難しい方は、非常事態の発令中は利用をお控え頂くこともございます。
2. 毎朝の検温(発熱や風邪症状がある場合はお休み頂き必ず受診をしてください)
3. 手洗い、うがいの励行

★★ 毎日、施設でおこなっている事 ★★

1. 室内除菌(消毒液で随時)
2. 窓開け、換気扇の使用や空気の流れ替え
 - ※一斉換気により室温が一時的に下がることがあります。
3. 送迎車の窓開け、除菌、少人数の分散乗車
4. 距離をあけたテーブル配置と防護パネルの設置



★★ 発熱時 ★★

1. 発熱がある場合は、利用を中止し必ず受診・検査をしてください。
2. 解熱してから5日間は利用をお控えいただきます。
 - ※ご本人やご家族でPCR検査をした場合や、コロナ感染症に罹患した時は直ちに施設にご連絡ください。

~~ 施設(ゆめみの)からのご案内 ~~

★★ 2月の行事予定 ★★

2月上旬に節分の企画を実施いたします。例年だと2月下旬にお雛様見学のお出かけをしておりましたが、今年はコロナ禍の状況を鑑みて、お出かけ企画は中止させていただきます。みなさまのご理解の程お願いいたします。



★★ マスクをしましょう! ★★

施設にお越しの際はマスクの着用とまめな手洗、うがいをお願い致します。

マスク! 手洗い! うがい!

1月の日記(スタッフブログより)

<http://yumeminoday.blog.fc2.com>



みんなで初詣に行ってきました～♪

「ゆめみの」の新年と言えば初詣です～！ 徒歩30秒！ おとなりが神社なので、歩いて参拝です～。神社の坂をえっちらおっちらと上っていくと境内に到着です。みなさん順番でお参りをしました～！なんの願い事をしたのでしょうか～？ 良い年でありますように～♪



さっ寒い～！

今年の冬は厳冬です！ 外のホースがカチカチに凍ってしまいます～ 凍ったホースは木の枝のように持ち上げると立ち上がります～！



今月の誕生日～♪

今月は8名の方が誕生日を迎えられました～♪ 誕生会も今年から模様替え～。花飾りレイや花束を持ってお祝いをします～♪



～ゆめみの保健室(低温やけどについて)～

★低温やけどとは？★

熱源が高温な通常のやけどと異なり、熱源が低温のため、長時間触れていても熱さや痛みを感じにくい特徴があります。

★症状は？★

熱源が低いため気づきにくいのが難点です。低温やけどに気が付いた時には、

I度：皮膚が赤く腫れる

II度：水ぶくれができる

III度：皮膚深部(皮下組織)が壊れるくらいの重症のやけどになる。



★注意することは？★

熱さを感じにくい高齢者には多い傾向があり熱さに対する反応が鈍い。持病で糖尿病を患っている方も、足の神経が鈍くなっているため注意が必要です。

・貼るタイプのカイロは必ず衣服の上から貼る。

・湯たんぽアンカは寝る前に入れ寝る時に出す。

・ホットカーペットは長時間寝たままにしない。

低温やけどにかかったと思ったらゴシゴシ擦ったりせず、ワセリンなどで保護し、水ぶくれ(水疱)はつぶさないで受診しましょう。

◆ スタッフだより ◆

2021年もあっという間に1か月が過ぎました。昨年から続くコロナ禍の中、皆様にはマスクや消毒、換気とご協力頂き本当にありがとうございます。私たちスタッフ一同、加湿やパーティション設置など、できる限り感染を防ぐよう努力を続けて参ります。今後とも引き続きよろしくお願ひ致します。
生活相談員 渡辺 裕美子



昨年はコロナの1年でしたが今年は笑顔になれる事を祈ります。唯一の楽しみは「ゆめみの」で食事を作り、皆様に喜んで頂ける事です。毎日「おはようございます」の一言で気持ちが明るくなります。これからも皆様に喜んで頂ける食事作り頑張りたいと思います。

調理担当 長塚 富子